令和５年１０月３日

報道関係者各位

国立大学法人北海道国立大学機構帯広畜産大学
（スクラム十勝シンポジウム 2023 事務局）

「スクラム十勝シンポジウム 2023」の開催について

スクラム十勝では、このたび、「スクラム十勝シンポジウム 2023」を下記のとおり開催いたします。

スクラム十勝は、十勝地域及び我が国並びに世界における食の安全及び安心の確立ひいては健全な食文化の構築に資するため、平成 17 年 3 月に十勝管内の公的研究機関で結成され、年１回のシンポジウムの開催など連携協力活動を行っています。

今年のシンポジウムでは、「食料安全保障の強化に向けて」をテーマとして、スクラム十勝の関係機関における現在進行中の研究課題や、これから実施を予定している取り組みなどを紹介します。今後の研究の方向性や関係機関の連携に活かすとともに、食を通じた十勝圏の発展に寄与できれば幸いです。

つきましては、周知および当日の取材について、よろしくお願いいたします。

記

日　　時：令和５年１０月２４日（火）　１４：００ ～ １６：４５
場　　所：とかちプラザ２階視聴覚室（帯広市西４条南１３丁目１番地）
開催方法：対面開催及びオンライン（Zoom）によるハイブリッド開催
対　　象：生産者、生産関連団体、食品関連企業、教育・行政機関、一般市民　等
参 加 費：無料

参加申込：産学連携センターHP の申込みフォームまたは案内チラシ裏面の申込書にて、
１０月１７日（火）までにお申込みください。
・産学連携センターHP：https://www.obihiro.ac.jp/facility/crcenter/event/56330

主　　催：スクラム十勝
（農研機構北海道研究センター芽室研究拠点、北海道立総合研究機構畜産試験場・十勝農業試験場、家畜改良センター十勝牧場、とかち財団、帯広畜産大学）
共　　催：帯広市教育委員会、フードバレーとかち推進協議会
※帯広市教育委員会と共催し、帯広市民大学講座を兼ねています。
後　　援：「知」の集積と活用の場 産学官連携協議会

【プログラム】

テーマ「食料安全保障の強化に向けて」

・開会挨拶　長澤　秀行（帯広畜産大学長）

・シンポジウム

（１）　「生産資材価格の高騰と自給飼料の活用」

三宅　俊輔（帯広畜産大学環境農学研究部門　准教授）

（２）「北農研の小麦育種研究の現状と食料安定供給への取り組み」

寺沢　洋平（農研機構北海道農業研究センター寒地畑作研究領域　主任研究員）

（３）「飼料増産に向けた技術展望」

林　　拓（道総研畜産試験場畜産研究部飼料生産技術Ｇ　研究主幹）

（４）「子実トウモロコシ生産と簡易な TMR 調整体系の提示について」

寺戸　貴裕（家畜改良センター十勝牧場 業務第一課 調査役）

（５）「十勝産エゾシカ肉における加工品質に関する研究」

水谷　香子（とかち財団ものづくり支援部食品技術グループ　研究主査）

（６）「畑作物に対する施肥の実態と肥料価格高騰を考慮した適正施肥に向けた取り組み」

石倉　究（道総研十勝農業試験場研究部生産技術グループ　主査）

・総括質疑・意見交換

・閉会挨拶　関　将弘（家畜改良センター十勝牧場　場長）

【お問い合わせ先】

スクラム十勝シンポジウム 2023 事務局

帯広畜産大学産学連携センター（担当：嘉屋）

〒080-8555　北海道帯広市稲田町西 2 線 11 番地

TEL：0155-49-5829 / E-mail: crcenter@obihiro.ac.jp

食料安全保障の強化に向けて

スクラム十勝シンポジウム2023・帯広市民大学講座

日時：令和5年10月24日(火) 14:00～16:45

場所：とかちプラザ2階 視聴覚室 ＋ オンライン（Zoom）

参加費　無 料

プログラム

14:00　開会挨拶　長澤　秀行（帯広畜産大学・学長）

14:05　テーマ説明

14:10　生産資材価格の高騰と自給飼料の活用
三宅　俊輔（帯広畜産大学環境農学研究部門・准教授）

14:30　北農研の小麦育種研究の現状と食料安定供給への取り組み
寺沢　洋平（農研機構北海道農業研究センター寒地畑作研究領域・主任研究員）

14:50　飼料増産に向けた技術展望
林　拓（道総研畜産試験場畜産研究部飼料生産技術G・研究主幹）

15:10　～休憩～

15:20　子実トウモロコシ生産と簡易なTMR調整体系の提示について
寺戸　貴裕（家畜改良センター十勝牧場 業務第一課・調査役）

15:40　十勝産エゾシカ肉における加工品質に関する研究
水谷　香子（とかち財団ものづくり支援部食品技術グループ・研究主査）

16:00　畑作物に対する施肥の実態と肥料価格高騰を考慮した適正施肥に向けた取り組み
石倉　究（道総研十勝農業試験場研究部生産技術グループ・主査）

16:20　総括質疑・意見交換

16:40　閉会挨拶　関　将弘（家畜改良センター十勝牧場・場長）

参加申込　＊締切：10月17日(火)

申込みフォームまたは裏面の参加申込書にてお申し込みください。

https://forms.gle/Y4L2LEousfWMDAGZA

お問い合わせ先

スクラム十勝シンポジウム2023事務局
帯広畜産大学産学連携センター
TEL：0155-49-5829
E-mail: crcenter@obihiro.ac.jp

主催：スクラム十勝
帯広畜産大学、農研機構北海道農業研究センター芽室研究拠点、
北海道立総合研究機構畜産試験場・十勝農業試験場、
家畜改良センター十勝牧場、とかち財団
共催：帯広市教育委員会、フードバレーとかち推進協議会
後援：「知」の集積と活用の場 産学官連携協議会

スクラム十勝シンポジウム2023・帯広市民大学講座

食料安全保障の強化に向けて

スクラム十勝は、十勝地域及び我が国並びに世界における食の安全及び安心の確立ひいては健全な食文化の構築に資するため、平成17年3月に十勝管内の公的研究機関で結成され、年１回のシンポジウムの開催など連携協力活動を行っています。

昨今は世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇に加え、ロシアウクライナ情勢等の影響により肥料や配合飼料の価格高騰が続いています。肥料、飼料の価格高騰は農業経営を圧迫し、食料の安全保障が脅かされている状況といえます。

そこで農林水産省は、昨年内閣府で閣議決定された「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」に基づいて、食料安全保障の強化に加え、スマート農林水産業による成長産業化、農林水産物・食品の輸出促進、農林水産業のグリーン化の実現に向けた主要施策を取りまとめ、現在関係機関で取り組みを進めています。

今回のシンポジウムでは、「食料安全保障の強化に向けて」をテーマとして、スクラム十勝の関係機関における現在進行中の研究課題やこれから実施を予定している取り組みなどを紹介します。今後の研究の方向性や関係機関の連携に活かすとともに、食を通じた十勝圏の発展に寄与できれば幸いです。

参加申込み方法

＊締切：10月17日(火)

申込みフォームまたはメールにて参加申込書をお送りください。
送付先：crcenter@obihiro.ac.jp

https://forms.gle/Y4L2LEousfWMDAGZA

● オンライン参加の場合；
前日までに代表メールアドレスにZoomのURLをお送りします。

スクラム十勝シンポジウム2023　参加申込書				
所属機関名				
連絡先	住所			
	電話			
	メール（代表者）＊必須			
出席者	所属	役職	氏名	参加方法
				会場・オンライン
				会場・オンライン
				会場・オンライン
				会場・オンライン

【個人情報の取り扱いについて】
1.帯広畜産大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
2.お申込み時にお知らせいただいた個人情報については、本シンポジウムの運営、本学の産学連携活動を行うためにのみ利用します。
3.講演等をより効果的にするために、講演者へ所属機関・役職・氏名の情報を提供することがあります。